

～神葬祭のしおり～

亡くなられた故人様を心を込めてお送りするにあたりまして
いくつかのお願いがございますのでご一読下さい。

1、祭詞用の略歴ご準備のお願い

故人様をお送り致します際に祭詞（故人様に申し上げます詞）
を奏上致しますが、その祭詞を故人様用にお作りしますので、
故人様の略歴等（詳細は別記に）のご用意をお願いいたします。
お亡くなりになりましたから通夜までの時間も少なく、心も
落ち着かず、いろいろとお忙しい中で大変申し訳ありませんが、
祭詞を準備する時間も必要となりますので、差し支えない
範囲にて少しでも早くにご用意を頂ければ幸甚に存じます。

2、各祭典について

- ・通夜祭…故人様に戻ってきて欲しいと一晚を共に過ごします。
- ・遷霊祭…故人様の御霊をご遺体より霊壘へとお遷り頂きます。
- ・葬場祭…ご関係の方々と故人様との最後のお別れを致します。
- ・火葬祭…故人様とご家族・ご親戚の最後のお別れを致します。
- ・帰家祭…火葬されました御遺骨が帰宅される前に家をお清め
致します。
- ・納骨祭…火葬致しました御遺骨を御墓へ納めます。
- ・霊前祭…毎十日毎（十日・二十日・三十日・四十日・五十日）
と百日目と一年目に故人を偲んでおこないます。

※四十九日までは喪に服している為、神棚には白い半紙を貼り神祭りは
慎みます。五十日にて忌明けとなりますので、心身を清めたうえで
半紙を剥がし、神祭りを致します。

年祭としまして、三年祭・五年祭・十年祭（以降は五年か十年毎に）
を行います。

特に五十日祭は忌明けという区切りのお祭りですので、行われるよう
にしてください。

3、祭祀料（謝礼）について

以上のように準備と各種祭典を行いますので、お礼に関しまし
ては大変お伝えし難いのですが、神葬祭一式（通夜祭・遷霊祭
・葬場祭・火葬祭・帰家祭）を一人奉仕した場合は三十万円以
上お志にてお願いしております。
その他の祭典（納骨祭や霊前祭）につきましては、三万円以上
お志にてお願いをしております。

4、その他

ご不明な点などございましたら社務所までお尋ね下さい。

千栗八幡宮社務所

社務所受付時間 9：00～17：00

TEL 0942-89-5566

FAX 0942-89-5795

神葬祭申込書

○故人様の略歴のご記入をお願い致します。

ふりがな	お名前・ご住所にはふりがなをお願い致します		
故人氏名		生年月日	
	[男・女]		
出生地			
現住所			
ふりがな 父母氏名	父	母	
兄弟人数	男	人	女
	人	続柄	
学歴			
職歴・功績			
趣味・性格			
ふりがな 配愚者氏名	結婚年月日	子供	
		男	名
		女	名
病歴			
発病時期			
療養期間			
死因・病院名			
帰幽年月日 ・時間	帰幽時の年齢 (数え年)	享年	歳
祭場名	祭場住所		
火葬場名	火葬場住所		
ふりがな 喪主氏名	連絡先番号		

*各項目にて、書ききれない場合は裏面もお使い下さい。

千栗八幡宮社務所

TEL 0942-89-5566

FAX 0942-89-5795